

平成26年度

指定管理者評価シート

1 基本情報			
施設名	都市緑化植物園みどりの相談所	指定管理者	公益財団法人千葉市みどりの協会
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	都市局公園緑地部公園管理課

2 管理運営の実績

(1)主な実施事業

①指定管理事業

事業名	実施時期	事業の概要
施設運営業務	通年	予約受付業務、利用料金の徴収業務、受託事業等
維持管理業務	通年	建築物維持管理 建築設備維持管理 清掃業務【日常清掃・定期清掃】
みどりの相談業務	通年	花と緑に関する相談業務 308日 2,900件
講習会事業	通年	庭園講座 開催回数:24回 参加者数:539人 みどりの教室 開催回数:11回 参加者数:225人 身近な自然から学ぶ講座 開催回数:6回 参加者数:105人 バラ展 開催回数:6日 ハーブ展 開催回数:2日

②自主事業

事業名	実施時期	事業の概要
広報啓発事業	通年	ホームページの管理等
講習会事業、 緑化推進事業	通年	各種緑化推進に関する講座の開催等や出張相談等の 各種イベントの開催等 バラ管理講座 開催回数:6回 参加者数:127人 ハーブ講座 開催回数:2回 参加者数:25人 菊作り講座 開催回数:15回 参加者数:377人 野外観察会 開催回数:9回 参加者数:207人 盆栽講座 開催回数:9回 参加者数:259人 花の写真撮影講座 開催回数:8回 参加者数:207人 植物画講座 開催回数:5回 参加者数:93人 花卉園芸講座 開催回数:7回 参加者数:144人 自然を学ぶ火曜講座 開催回数:2回 参加者数:60人 子供と遊ぶ自然講座 開催回数:3回 参加者数:68人 緑のカーテン栽培講座 開催回数:2回 参加者数:44人 緑の出張相談 開催回数:3回 菊花展 開催回数:12日 盆栽作風展 開催回数:9日 花の写真展 開催回数:7日

(2)利用状況

①利用者数(人)

H26年度 (A)	H25年度 (B)	前年度比 (A)/(B)	H26目標値 (C)	達成率 (A)/(C)
9,205	7,103	129.6%	7,100	129.6%

②稼働率

H26年度 (a)	H25年度 (b)	対前年度増減 (a)-(b)	H26目標値 (c)	対目標値増減 (a)-(c)
42.4%	43.8%	-1.4%	40.0%	2.4%

(3)収支状況

①収入実績(千円)

	決算額 (A)	計画額 (B)	計画比 (A)/(B)	備考
指定管理委託料	54,613	54,613	100.0%	・自主事業収入は、主に自主財源の投入によるもの。 ・その他は、講座参加料
利用料金	223	203	109.9%	
自主事業	5,519	9,155	60.3%	
その他	235	295	79.7%	
合計	60,590	64,266	94.3%	

②支出実績(千円)

	決算額 (a)	計画額 (b)	計画比 (a)/(b)	備考
人件費	37,970	38,281	99.2%	・自主事業費は、主に事務費の経費節減により減少した。
事務費	10,335	10,961	94.3%	
管理費	5,745	5,869	97.9%	
自主事業	5,519	9,155	60.3%	
その他	-	-	-	
合計	59,569	64,266	92.7%	

③収支実績(千円)

決算額(ア) (A)-(a)	計画額(イ) (B)-(b)	対計画額増減 (ア)-(イ)
1,021	0	1,021

(4)指定管理者が行った処分の件数

<処分の状況>

処分の種別	処分根拠	件数
使用許可	千葉県都市公園条例第10条	198件
使用不許可	千葉県都市公園条例第11条	0件
使用の制限	千葉県都市公園条例第12条	0件

(5)市への審査請求

<件数> 0件

<概要>

(6)情報公開の状況

<関連文書の公開状況>

文書名	公開方法(場所)		
	当該施設	市政情報室	左記以外の方法
事業計画書	○	○	
事業報告書	○	○	
計算書類	○	○	
定款、寄付行為、その他これらに類するもの	○	○	指定管理者のHP

<文書開示申出の状況>

申出先	開示	不開示	合計
指定管理者	0 件	0 件	0 件
市政情報室(経由)	0 件	0 件	0 件

※開示決定がなされた事案の概要

※不開示決定がなされた事案の概要

3 利用者ニーズ・満足度等の把握	
(1) 指定管理者が行ったアンケート調査の結果	
①アンケート調査の実施内容	ア 調査方法 毎月利用者アンケートを実施し、翌月の月次報告書で報告 イ 回答者数 863件 ウ 質問項目：住所、年齢、性別、樹木・草花の管理、来園回数、講座の受講回数、講座の評価など
②調査の結果	ア 回答者の属性： 一般利用者（無料利用者含む）：172人、受講者アンケート：691人 イ 実施事業： 各イベントについては、概ね好評であり、利用者の満足度の高いサービスの提供が行われているものと評価できる。 ウ 樹木・草花の管理：植物の手入れがよくできているとの意見があるなど、良好な評価を得ている。 エ 総合的な満足度：全体的に好意的な意見が多く、イベントの内容を評価する意見も多数頂いている。
③アンケートにより得られた主な意見、苦情とそれへの対応	要望： 現在地の案内板を増やしてほしい。 → 現在地の園内図を4か所設置した。 湿性地の植物をもう少し多くしてほしい。 → クリンソウ100株を植栽した。 意見： 相談所内中央の柱周りの展示棚が残念。 → 展示内容を一部変更し、クロモジの房楊枝を展示した。
(2) 市に寄せられた意見、苦情	
①意見、苦情の収集方法	市長への手紙等
②意見、苦情の数	0件
③主な意見、苦情とそれへの対応	

4 指定管理者による自己評価
管理運営事業については、施設の貸し出しや維持管理業務を適切に実施し、各種講座についても当初計画を着実に実施し、利用者に好評を得ることができた。 花や緑の相談には、樹木医や森林インストラクターなど、幅広い知識や実務に精通した専門員を複数名配置し、都市緑化植物園みどりの相談所として利用者の疑問や質問に速やかに対応した。 また、展示方法については、実際に学び参考にできるようにするとともに、来園者の意見を反映した展示替を行うなど、常に季節を感じてもらえるよう配慮し、利用者に概ね満足していただいた。 自主事業は、野外観察講座やバラ管理講座、菊花展、花の写真展など、数多くの講座や展示会をボランティア団体と協同して実施し、多くの利用者に喜んでいただくことが出来た。 園内維持管理は毎朝巡回による確認と園路清掃を行うとともに、草刈・剪定・除草などを随時実施し、利用者に快適に過ごしていただけるよう努力した。一般財団法人千葉県まちづくり公社から草花苗の提供を受け園内随所に草花を設置するとともに、ヤマユリやクリンソウの植栽を行い、花の名所作りに努めた。さらに、ボランティア団体とともにバラ園A・Bゾーンの耕耘を行い、既存のバラを他ゾーンに移植するとともに、新たに300株を新植し、バラ園の魅力作りに努めた。また、野草園の園路を新たに作るとともに、ハーブ園の園路を整備し、身近に植物が見られるように努めた。 施設整備においては、湿生地水路や藤棚の修理、園内ベンチや相談所内図書コーナーの塗り替えなどを積極的に行い、利用者へのサービス向上に努めた。

5 市による評価			
評価 ※1	A	所見	講座やイベント内容などのサービス面は、アンケート結果からも好評を得ていることから、良好な管理運営が行われていると評価できる。 園内は全体的にきれいに管理されており、ボランティア団体とともにバラを植え替えたほか、園内随所への花苗の植栽や園路の整備を行うなど、施設の魅力向上を図っている。 全体的には、当初の計画通りの運営内容と考えられる。
履行状況の確認			
確 認 事 項		履行状況 ※2	備 考
(1)市民の平等な利用の確保、施設の適正な管理			
関係法令等の遵守 (個人情報)	①公益財団法人千葉市みどりの協会個人情報保護規程 ②個人情報取扱業務書の作成	2	①施設に備え付けている。 ②市政情報室で公開している。
関係法令等の遵守 (行政手続)	使用の不許可、制限に関する基準の明示	2	管理規程に明記し、施設に備え付けている。
関係法令等の遵守 (労働条件)	労働関係法令を遵守した労働条件の確保	2	労働条件について明示
モニタリング の考え方	利用者意見の収集方法	2	毎月 利用者、講座参加者にアンケートを実施
	指定管理者自身によるセルフモニタリング	2	毎月 セルフモニタリング実施
(2)市民サービスの向上			
利用者サービスの向上	ホームページ及びブログなどの電子媒体による情報提供に加え、パンフレットや今月のみどころ、見て歩きマップなどの紙媒体でも「みどころ情報」を配布	2	随時更新
(3)施設の効用の発揮、施設管理能力			
利用促進の方策	花壇の整備・花植えの実施、バラ園の整備	2	バラの新植、草花植栽、園路の整備を実施
自主事業の 効果的な実施	各種イベントの実施	2	【主なイベント】 ＜講習会・自然観察会＞ 盆栽講座 年9回 花の写真撮影講座 年8回 バラ管理講座 年6回 菊づくり講座 年15回 ハーブ講座 年2回 植物画講座 年5回 花卉園芸講座 年7回 野外観察講座 年9回 自然を学ぶ火曜講座 年2回 子供と遊ぶ自然教室 年3回 みどりの出張相談 年3回 ＜展示会＞ 盆栽作風展・菊花展・花の写真展
施設の維持管理	建築物、建築設備等の適正な維持管理	2	適正に修繕を実施している。

(4)管理経費の縮減			
支出見積の妥当性	計画通りに予算が執行されているか	2	概ね計画通りの執行状況であると考えられる。
収入見積の妥当性	利用料金収入は計画通りか	2	概ね計画通りの執行状況であると考えられる。
	自主事業収入は計画通りか	2	概ね計画通りの執行状況であると考えられる。

合計	24
平均	2.0

※1 評価の基準について

- S…仕様、事業計画を超える実績・成果が認められるなど、管理運営が特に良好に行われていた。
A…概ね仕様、事業計画通りの実績・成果が認められ、管理運営が良好に行われていた。
B…仕様、事業計画通りの実績・成果が認められず、管理運営に関して改善を要する事項があった。

※2 履行状況について

- 3点…仕様、提案を上回る実績・成果があった
2点…仕様、提案どおりの実績・成果があった
1点…仕様、提案どおりの管理運営が行われなかった

6 都市局指定管理者選定評価委員会の意見
ア 利用者数が増加していることに加え、自主事業も充実しており、いろいろな面で努力していることが認められる。 イ 利用者数が増加した理由を把握し、今後に生かしていくこと。 ウ 樹木の専門家やボランティア団体との関係も良好であると認められるため、今後もより良い運営を期待する。 エ ボランティアによる活動が持続できるよう後継者の育成にも配慮していくこと。